

議員氏名：根岸 ゆき子

議案番号：議員提出議案第2号

案 件 名：二宮町立中学校の進学に、自由選択制を導入することを求める決議

討論内容：

私は、決議を採択する立場で討論いたします。

決議文にあります「かつて、一色地区と緑が丘地区の子どもは二宮中学校でも二宮西中学校でも自由に選択できるという自由選択制の案が検討されたが、採用されずにそのままとなった」とありますのは、私の記憶では、事前に保護者の感触を得たところ、一色地区と緑が丘地区から二宮西中通うご家庭はいないかもしれないということになったからではないかと思います。ただいまの意見、質疑でもあったところではあるんですけども。確かに、行き慣れた中学校から変更するのは感覚的にもすぐに変えましようとはならないような気もいたしますが、一色小学校では、6年間一緒だった友達が中学で離れてしまった、環境が大きく変わったなどのことで不登校ぎみになって、すっかり塞ぎ込んでしまった、一色小の先生が相談に乗っているという話も聞いたことはあります。

そして、特殊な事情による通う学校の変更というのは現状ありますけれども、私も家庭のご事情で変更したい旨、ご相談に乗ったことがあります。そのケースではなかなか厳しかったです。納得感を持って解決したかったなという気持ちは残りました。

現在、部活の課題もあります。制服は既に統一されました。小中一貫教育のカリキュラムの進展があります。中学の自由選択制の方向には決して逆行していない動きになっていると思っております。「オールにのみや」と表現をされてきた小中一貫教育です。その自由選択制を実現するには様々にクリアすべきことがあって、すぐにできるものではないと私は考えております。そこは提出者に確認をさせていただいた上で、私は議案賛成者に名を連ねさせていただきました。

ボトムアップは大事ですが、なかなか双方の、町の考えと、あと、地域の調査であるとか、ご意見を聞いて決めていこうという動きは、小中一貫しようじゃないかと言ったときの、あのときの動きから見てもなかなか厳しかったり、難しいものがあるなとは思っております。やっぱり、1回決めて動いていこうじゃないかという意味合いで、私は賛成をいたしたいと思っております。以上です。